

■ホワイト企業 NO1の快挙！

現在弊審査機関に登録されている日本テクノラボ株式会社（社長 松村泳成氏）が、このたびホワイト企業NO1としてメディアで話題になっています。丁度3年ほど前にISO7001の取得を実現し、先日3年目の更新審査を終えたばかりです。松村社長は、39歳の時大手外資系コンピュータメーカーから独立。その後現在の会社を設立し、自社開発の専門分野に特化したパッケージソフトがヒットしたことにより、現在40人の社員を抱える企業に成長しています。会社は完全な裁量労働制で時間管理はいっさいなく、社員のやりがいを引き出すために、快適で広いオフィスを用意し、規模の拡大を目指さず、従業員に苦役を強かず、常に高付加価値製品の開発を目標に活動してきたそうです。なお松村社長は、弊機関代表萩原の高校、大学の後輩にあたり、もう40年来の付き合いだそうです。またDASジャパン(株)設立当社から役員も務めています。

■ 残業時間が少なかった会社(1~50位)

順位	社名	平均残業時間 (時間)	平均年収 (万円)	平均年齢 (歳)	業種
1	日本テクノ・ラボ	0:00	556	45.7	情報・通信業
//	野村マイクロ・サイエンス	0:00	542	41.3	機械
//	新内外綿	0:00	579	42.9	繊維製品
4	アールビバン	0:30	480	35.0	小売業
5	昭和パックス	0:48	564	35.5	パルプ・紙
6	山喜	1:00	357	41.4	繊維製品
7	かどや製油	1:12	529	40.6	食料品
8	帝国電機製作所	1:14	567	36.5	機械
9	イエローハット	1:16	659	42.6	卸売業
10	ワールドインテック	1:25	326	36.4	サービス業

(2015年8月 東洋経済オンライン)



松村社長

会社概要

社名：日本テクノラボ株式会社

所在地：東京都千代田区平河町 1-2-10

設立：1989年

資本金：4億円

株式上場：札幌アンビシャス（2007年）

事業内容：プリンタコントローラ開発

- ・ファイルストレージソリューション
- ・情報セキュリティソフトウェア
- ・広域監視カメラネットワークサーバ

DASジャパンから

■これからの企業

ブラック企業が世間を騒がせマスコミで取り上げられています。前述のNTL社（日本テクノラボの略称）のように社員にやりがいを与え、その力で企業の発展を目指す企業も少なくありません。企業の発展は必ず「社員のやる気」です。社員の仕事に対する意欲が高まれば、斬新な発想やアイデアも生まれ、仕事上のミスやトラブルもあまり起こらないものです。そのためには、いかに社員の人格を認め、その能力を引き出すかのマネジメント力が問われます。その基礎づくりの仕組みが、実は国際規格ISOなのです。「マネジメントシステム」という名の通り、「組織の経営のツール」として1987年に開発されました。今や世界の180か国以上の国々に導入され、認証件数も150万件を超えています。しかしながら、本来の国際規格の意図を理解できずに、形式的で役に立たない仕組みに振り回され、せっかくのISOを投げ出す企業も少なからずあります。代表的な国際規格のISO9001（品質）、ISO14001（環境）、ISO27001（情報セキュリティ）の各要求事項をじっくり読んでみてください。決して大それたことを要求しているわけではなく、みな当たり前で企業の発展ために必要なものばかりです。世界の情報が瞬時に行き渡り、世界中の人々の交流が日増しに活発化するグローバル社会にあつて、これからの企業にとって、この国際規格の考え方は必要不可欠になるはずです。

■ISO9001/14001:2015 正式発行

(1) 役立つシステム

ほぼ予定通り両規格が本年9月15日に正式に発行されました。今回の改正はかなり大幅な改正内容となり、現状のシステムの見直しが必要となります。改正の目玉は、「事業活動とマネジメントシステムの一体化」で、いかにシステムを自社に役立てるかに重点が置かれています。システムを役立てるか否かは、当初のシステム構築が極めて重要です。その意味では、今回の改正を機にひとつひとつの要求事項がいったい何を要求しているかの意図をじっくり理解することから始めましょう。

(2) 移行期限は3年

移行期限は発行後3年とされていますから、2018年9月までに移行を終了していなければなりません。弊機関では、登録企業ごとに一番適切な移行時期をご提案いたします。毎年のサーベイランス、3年ごとの更新審査のどちらでも移行できます。移行の条件として、新システムでの運用期間が最低3カ月と内部監査、マネジメントレビューの実績が必要ですので、多少余裕をもってご準備ください。

(編集責任者 萩原由利)



英国系 ISO 認証機関 DAS ジャパン(株)
代表取締役 萩原睦幸
東京都豊島区東池袋 3-20-16-503
info@das-japan.jp
<http://www.das-japan.jp>